



文化博物館だより

第505号

2017年10月13日

今回の博物館だよりは、企画展「明石藩の世界V—明石藩の幕末維新—」と常設展のミニコーナーについて、あかし若手アートチャレンジについてお届けします。

企画展 明石藩の世界V 講演会を開催しました！（2017年10月1日）



前半は前田 結城氏(神戸大学大学院人文学研究科学術研究員)が「明石藩の幕末維新」について講演され、後半は加納 亜由子(明石市文化振興課学芸員)が「武家社会の解体と士族の暮らし」について講演しました。約80名のご参加となり、おかげさまで満席でした。幕末維新という親しみやすいテーマということもあり、講演者からの質問にも答えが飛び交い、時には笑いもあり、あ



っという間の2時間ではなかったでしょうか。講演会終了後は実際に展示されている資料を見ながら解説を行いました。20名以上の方が展示解説にも参加され、非常に盛り上がった講演会となりました。

企画展 明石藩の世界V ワークショップ「くずし字を読んでみよう」を開催しました（2017年10月7日）



小学生からご高齢の方まで幅広い年齢層の方にご参加いただきました。実際に展示中の古文書の中から1点を取り上げ、文書の中でキーワードとなる文字を読み解いていきました。古文書を読むコツは全部正確に読もうとせず、分かる文字から当てはめていき、その文書の由来や時代背景を理解した上で、内容を想像することが大切だそうです。今回の展示のテーマは幕末維新ですので、古文書を読むのにも想像しやすいかもしれませんね。ご参加くださった皆様ありがとうございました！

初めてくずし字を読むという方が半数以上でしたが、とても熱心に取り組んでくださいました♪

～関連イベントのご案内～ ※観覧券が必要です

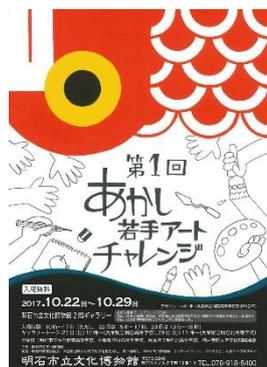
ギャラリートーク *当日自由参加* 日時: 10月22日(日) 11時～、13時30分～

クイズラリー 明石藩の世界をたんけんしよう *会期中、自由参加* クイズに答えて、ぶんぱく特製シールをもらおう

常設展ミニコーナー「明石藩の世界の片隅展～古文書とともに来た浮世絵」



常設展のミニコーナーを明石藩の世界Vにあわせて展示替えしました。明石藩の世界Vでは幕末から明治にかけての古文書を展示していますが、こういった文書が当館へ寄贈される時には、古文書が保管されていた環境そのものを後世に伝える意味あいから、同じ場所に保管されていた美術品をお預かりすることがあります。今回のミニコーナーではそういった資料の中から〈浮世絵〉を展示しています。企画展とあわせてぜひご覧ください。



第1回「あかし若手アートチャレンジ」10月22日より開催！

明石市内及び近隣の高校生、大学生による絵画や造形などの優れた作品発表の場として出品者と明石市立文化博物館が共につくり上げる展覧会です。ぜひお越しください♪

会期：2017年10月22日(日)～10月29日(日) 月曜休館

入場時間：午前10時～午後5時 入場無料

ただし22日は午後3時～午後5時、29日は午前10時～午後3時

ギャラリートーク：22日午後3時～(兵庫県立明石高等学校)、29日午前11時～(兵庫県立明石北高等学校)

会場：明石市立文化博物館 2階ギャラリー

出品校：明石市立明石商業高等学校(11点)、兵庫県立明石高等学校(18点)、兵庫県立明石北高等学校(1点)、神戸学院大学美術部鷗風會(11点)

第1回「あかし若手アートチャレンジ」チラシ・ポスター原画
デザイン：兵庫県立明石高等学校美術科2年 小村 歩

企画展「明石藩の世界V—明石藩の幕末維新—」

会期：9月16日(土)～10月22日(日) 月曜休館、祝日は開館

開館時間：9時30分～18時30分(入館は18時まで)

観覧料：大人200円、大高生150円、中学生以下無料

詳しい展覧会情報は当館HPをご覧ください。

<http://www.akashibunpaku.com/>



おもしろい たのしい
来て、見て、発見！

ぶんぱくGO!!